

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第1区分

【発行日】平成27年12月24日(2015.12.24)

【公開番号】特開2015-195221(P2015-195221A)

【公開日】平成27年11月5日(2015.11.5)

【年通号数】公開・登録公報2015-068

【出願番号】特願2015-133660(P2015-133660)

【国際特許分類】

F 21S 2/00 (2006.01)

F 21V 29/77 (2015.01)

F 21V 29/503 (2015.01)

F 21Y 101/02 (2006.01)

【F I】

F 21S 2/00 215

F 21S 2/00 224

F 21V 29/77

F 21V 29/503

F 21Y 101:02

【手続補正書】

【提出日】平成27年11月9日(2015.11.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

一つ又は複数の半導体素子を有する発光体と、

前記発光体に取り付けた状態で前記半導体素子を取り囲み、光を反射するホルダと、

前記発光体を覆うカバー部材と、

前記発光体からの放射光が、前記カバー部材を介して前記ホルダよりも下方に放出される構成である

ことを特徴とする電球型照明装置。

【請求項2】

前記カバー部材で反射された前記発光体からの放射光が、前記カバー部材を介して前記ホルダよりも下方に放出される構成である

ことを特徴とする請求項1に記載の電球型照明装置。

【請求項3】

一つ又は複数の半導体素子を有する発光体と、

前記発光体に取り付けた状態で前記半導体素子を取り囲み、光を反射するホルダと、

前記発光体を覆い、下端が前記発光体を含む平面よりも下方に位置するカバー部材と、

前記ホルダと前記カバー部材との間に、光が下方に向けて通過する間隙を有する

ことを特徴とする電球型照明装置。

【請求項4】

前記ホルダは、径方向外側の上部が面取り形状である

ことを特徴とする請求項1乃至3のいずれか1項に記載の電球型照明装置。

【請求項5】

前記ホルダは、径方向内側の上部が面取り形状である

ことを特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれか 1 項に記載の電球型照明装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

前記課題を解決するために、本発明は、一つ又は複数の半導体素子を有する発光体と、前記発光体に取り付けた状態で前記半導体素子を取り囲み、光を反射するホルダと、前記発光体を覆うカバー部材と、前記発光体からの放射光が、前記カバー部材を介して前記ホルダより下方に放出される構成であることを特徴とする。本発明のその他の態様については、後記する実施形態において説明する。